

要請番号 (JL63625B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	H132 公衆衛生	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

地方自治省

2) 配属機関名（日本語）

ンゴマ郡庁

3) 任地（東部県ンゴマ郡） JICA事務所の所在地（キガリ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 3.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ルワンダは5つの県から構成され、ンゴマ郡は東部県に属している。ンゴマ郡は人口約40万人を有する。ンゴマ郡庁は教育、保健など約11の課を通して、住民の生活全般に対するサービスを提供している。ンゴマ郡内には、郡病院の他、地域の医療を担う17のヘルスセンターがあり、隊員はこれらのヘルスセンターを統括する郡庁の保健課に配属されるが、実際の活動は近隣のヘルスセンターやコミュニティで、地域住民を対象に実施する。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダでは、子供の栄養失調が大きな問題となっている。ンゴマ郡においても、ヘルスセンター等において、栄養改善指導等を実施しているが、依然として、子供のスタンディング(発育阻害)の割合は約37%(国内平均30% 2024年度)と高く課題を抱えている。その原因の一つとして、公衆衛生が挙げられる。不衛生な環境や水に起因した下痢や腸内の炎症症状により栄養などの吸収力の減衰が指摘されている。この状況を改善するために、現地のスタッフとともに住民に対して公衆衛生、栄養等に関する啓発活動を実施することが期待されて要請に至った。現在、同配属先から栄養士の要請も出ており、派遣期間が重なる場合には、同配属先に派遣の隊員と連携して活動することが期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

任地の生活状況等を調査・把握し、隊員の特性に合わせ公衆衛生や栄養等に関する様々な取り組みを行う。

1. レメラヘルスセンター(郡庁より北に約7.5km)を活動の拠点に置き、当該ヘルスセンターにて、公衆衛生の啓発活動及び母子に対する栄養改善の啓発活動等を行う。

2. 近隣のコミュニティや学校などで、住民や生徒を対象に、公衆衛生や栄養に関する啓発活動を行う。

3. 上記ヘルスセンターに限らずキブンゴヘルスセンター(郡庁より南に約3km)等のヘルスセンターを訪れ、1と同様の活動を行う。

4. 郡庁の保健課の同僚と定期的に情報交換を行い、郡庁が実施する栄養改善施策等のサポートをする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 保健課5名

レメラヘルスセンタースタッフ:

看護師5名、助産師1名、栄養士1名

活動対象者：
地域の母子を含むヘルスセンター訪問者、近隣住民全般

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：査証取得に必要なため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・衛生啓発や健康管理の知識や経験

[参考情報]：

- ・栄養に関する知識や経験があると望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（13～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

- ・活動使用言語は現地語の「キニアルワンダ語」であり、赴任後、同言語の語学研修を行う。
- ・英語を余り話さない地域住民を対象に活動を行うことから、任地に赴任してからもキニアルワンダ語を積極的に学ぶ意欲がある人物が求められる。